

第2回東北U12バスケットボールサマーキャンプ 実施要項

1. 主 催 東北バスケットボール協会U12連絡会
2. 共 催 青森県バスケットボール協会U12部会、 秋田県バスケットボール協会U12部会
岩手県バスケットボール協会U12委員会、山形県バスケットボール協会U12委員会
福島県バスケットボール協会U12部会、 宮城県バスケットボール協会U12部会
(公財)白石市文化体育振興財団
3. 主 管 (一社)宮城県バスケットボール協会U12部会
4. 後 援 東北バスケットボール協会 (公財)宮城県スポーツ協会
宮城県教育委員会 宮城県小学校長会 仙台市小学校長会
みやぎテレビ 東北放送 仙台放送 東日本放送
NHK仙台放送局 河北新報社 他
5. 協 賛 (株)DUPER (株)モルテン (株)大阪フォトサービス
日本教育シューズ協議会
6. 趣 旨 プレーヤーズファーストの理念の基、JBAの推し進める指導者資質向上、普及推進に東北ブロックU12として取り組むものであり、チーム作り・運営について各県の模範となるチームが集い交歓ゲームを行う。さらに、出場チームは、各県のメンターの立場として活動し、ミニバスケットボールの環境整備のための牽引役となることを期待するものである。
7. 期 日 令和6年8月13日(火)～14日(水)
8. 会 場 セキスイハイムスーパーアリーナ(グランディ・21総合体育館)
宮城県利府町菅谷館40-1 Tel022-356-1122
9. 出場チーム 男女各12チーム 計24チーム (東北6県代表男女各2チーム)
10. 参加資格
 - (1) 令和6年度公益財団法人日本バスケットボール協会に登録しているチーム及び個人登録を完了しているものであること。合同チームの参加を認める。
 - (2) コーチは、JBAのE級ライセンス以上の資格取得者であること。
 - (3) JBA「U12カテゴリー指導ガイドライン」に沿ったチーム作りがなされ、バスケットボール協会より推薦されたチームであること。
 - (4) 指導者は、研修会(コーチミーティング)に参加できること。
 - (5) スポーツ傷害保険に加入済みであること。
11. ルール及び競技方法
 - (1) ルールは日バ協会編ミニバスケットボール競技規則による。
(JBA基準規則に則る)
 - (2) 競技方法
 - ① 出場チームを、各日別に3チームずつの4グループに分けて試合を行う。
 - ② 試合は、2日間で各チーム4試合を行う。
 - (3) 延長戦は行なわない。

12. 経 費

- (1) 参加料 1チーム 30,000円
- (2) 旅費及び宿泊費等は、参加者負担とする。

13. 参加者

- ① 1チームにつきコーチ1、Aコーチ1、マネージャー1、マネージャー1、選手10名以上15名以内とする。8名及び9名でJBA登録しているチームは、その登録人数で可とする。
- ② ベンチに入って指揮を執るコーチは、E級以上の公認コーチライセンス証を携帯すること。
- ③ 選手は保護者の同意を得て参加すること。コーチはチームの監督指導にあたること。
- ④ 参加者は、大会主催者の定める大会実施ガイドラインを遵守すること。
- ⑤ 参加者の大会期間中の疾病及び傷害について応急処置はするが、その後の責任は負えない。

14. 申込方法

- ① 参加申込み用紙に必要事項をすべて記入のうえ、大会事務局にE-mailで申込みのこと。不備の場合は受理しない。
- ② **申込期限は、令和6年7月29日（月）まで必着のこと。**
- ③ 申し込み先

大会事務局
(一社)宮城県バスケットボール協会U12部会
運営統括委員長 川田 智
Eメール baskeoyaji1109@yahoo.co.jp

15. 諸会議

- (1) コーチ・審判・コミッショナー合同ミーティング
8月13日（火）9：30～10：00
セキスイハイムスーパーアリーナ 第1会議室

16. 宿泊及び昼食斡旋

宿泊やお弁当、その他のお問い合わせなどは、下記まで。

(株) 東日トラベル 〒983-0841仙台市宮城野区原町2-2-14
Tel.022-293-5661 FAX022-293-4645
担当者 松井 梓

※宿泊は、中心
※宿泊希望地などについては、担当にご相談ください。
※詳細については資料を後日提示致しますのでご覧下さい。
※お弁当の予約も受け付けます。松井まで連絡してください。

17. ユニフォーム

- (1) 試合のユニフォームは、胸と背に4番から順に番号を付け、濃淡2色を用意すること。
- (2) 組合せの左側チームがユニフォームの淡色とする。

18. 審判・コミッショナー

- ①本大会の審判は、チーム帯同審判員と開催県審判員で担当する。
- ②審判経費は各チームが負担する。
- ③各チーム帯同審判員は、審判会議に参加のこと。
- ④マンツーマン・コミッショナーは、開催県で担当する。
各県より自主研修員を受け入れる。部会長（川村香織）を通して宮城県に報告すること。（実費参加）

19. その他

- ①プレータイムを確保すること。コーチは、大会エントリーしたプレーヤーを大会期間中に出場機会を与えること。
- ②テーブルオフィシャルを各チームに割り当てる。T,O サポーターをコーチ以外の大人で行うこと。
- ③大会使用球は、大会本部で用意する。
- ④大会運営、会場使用に際して、すべて大会本部を窓口として対応する。勝敗の結果などに関することも含め、体育館事務室に問い合わせないように注意すること。
- ⑤指導者、プレーヤー、応援者、帯同審判の健康観察はチームで確実に行うこと。

20. 研修会・普及イベント

- ①指導者研修会への参加
・インテグリティ研修
- ②相互交流会
・東北 U12 部会長の情報提供
- ③足育足守研修会
・対象：プレーヤー・保護者・指導者
- ④下級生ミニゲーム
- ⑤試合後の合同ゲームミーティング（両チームコーチ、審判、MC）